

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年6月4日(2024.6.4)

【公開番号】特開2024-55871(P2024-55871A)

【公開日】令和6年4月18日(2024.4.18)

【年通号数】公開公報(特許)2024-072

【出願番号】特願2023-216074(P2023-216074)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和6年5月27日(2024.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

変動ゲームで識別情報を変動表示させる遊技を実行可能な遊技機において、

複数の表示手段を備え、

前記複数の表示手段の一つは、遊技の履歴に関する情報として遊技履歴情報を表示可能であり、

前記複数の表示手段の別の一つは、遊技に関する情報として遊技情報を表示可能であり、

リセットスイッチの操作により解除できる所定のエラー状態となる場合があり、

前記複数の表示手段の一つは、前記所定のエラー状態であっても、前記遊技履歴情報を表示可能であり、 30

前記複数の表示手段の別の一つは、前記所定のエラー状態で所定条件を充足することを契機に遊技不可状態となり遊技停止した場合に、前記遊技情報を非表示にでき、

前記遊技は、前記遊技不可状態を伴わない前記所定のエラー状態では実行可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の代表的な一形態では、変動ゲームで識別情報を変動表示させる遊技を実行可能な遊技機において、複数の表示手段を備え、前記複数の表示手段の一つは、遊技の履歴に関する情報として遊技履歴情報を表示可能であり、前記複数の表示手段の別の一つは、遊技に関する情報として遊技情報を表示可能であり、リセットスイッチの操作により解除できる所定のエラー状態となる場合があり、前記複数の表示手段の一つは、前記所定のエラー状態であっても、前記遊技履歴情報を表示可能であり、前記複数の表示手段の別の一つは、前記所定のエラー状態で所定条件を充足することを契機に遊技不可状態となり遊技停止した場合に、前記遊技情報を非表示にでき、前記遊技は、前記遊技不可状態を伴わない前記所定のエラー状態では実行可能である。 40

50